



# 松山南ライオンズクラブ

MATSUYAMA MINAMI LIONS CLUB  
NO.2 2014.1.17



第14回とべ和合苑ふれあい餅つき大会 2013.12.21 YCE来日生ラオ君参加



2013~2014年度国際会長テーマ バリー・J・パマー

「夢を追いかけよう」



2013~2014年度地区ガバナースローガン 松前 龍宗 (高松玉藻L.C.)  
「ときめく明日へWe Serve」キーワード-真価發揮-

2013~2014年度会長スローガン 松岡 久美  
「南風 プラス思考でWe Serve」

## 2014年 新年のご挨拶



会長 松岡 久美

新年明けましておめでとう御座います。平素は事業活動に格別のご協力を賜りまして、誠に有難う御座います。お陰さまで上半期、テニス大会・姉妹クラブ倉敷阿知 LC35周年記念式典・CN例会・餅つき大会等 順調に経過して居ります。チャーターナイト例会には、会歴36年の川西 L より我がクラブ認証当時、粉骨碎身された卓話を拝聴し、誇りある歴史と伝統を肝に銘じました。YCE冬季受け入れは、マレーシア・シブ島の若者で谷口 L 中矢 L の両家へホームステイされ、除夜釜・餅つき大会・ウインターキャンプ等に参加され、我々とも交流を図りました。心配していた会話もまるで地元の少年と話しているかのような応答ぶりで、とても賢くて好感が持てる少年クリストファー・ラオさんで有りました。我々メンバーにとりましてもよいYCEの体験でございました。この出会いも、グローバルな観点に立つライオンズならではと思います。

さて日本経済もアベノミクス効果がおもむろに進み、景気も秋口より回復傾向と謂われております。今後の会員増強にも、よりよき流れになろうかと期待する所で有ります。LCは事業面・運営面でも、最低40名が不可欠といわれております。会員増強目標達成へと下半期も皆様方のご支援ご協力をお願い申し上げます。

甲午年、皆々様が公私共に躍動的な歳となられますよう祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。



\*\*\*\*\*

## ACTIVITY

### 臓器移植普及推進月間 街頭キャンペーンへの参加

環境委員長 戒田 睿



10月14日 秋晴れの下、エミフル MASA KIにて、市内8ライオンズクラブと、関係団体総勢35名で "いのちの贈り物 脳器提供意思表示カード"と"あなたの意志で救える命があります"の啓発パンフレット 3000枚を配布しました。

松山南ライオンズクラブより大野さん、私戒田の2名が参加しました。自分が最期を迎えたとき、誰かの命を救うことが出来ることを考えた1日でした。

## 第10回庚申庵トワイライトコンサート 後援

10月19日（土）に、当クラブの後援で元会員 土井さんが所属されるマンドリン、ギターのアンサンブル・ピアーチェによる第10回「トワイライトコンサート」が庚申庵で行われる予定でしたが、あいにくの雨模様で隣の松山教会に会場が変更になりました。



10回記念スペシャルということで、イタリア声楽コンコルソ審査員等多方面で活躍されている菊原千栄さんがソプラノ独唱をされ、また土井さんの息子さんが全体合唱「花は咲く」と一緒に歌われ、満席の観客とともに歌い、音楽に触れる楽しい時間を過しました。毎年楽しみに訪れる方が多いアットホームなコンサートです。ぜひ皆さんも足を運んでみてください。

\*\*\*\*\*

## 第2回 愛リバーサポート報告

環境委員 大野 健夫

前年度より実施の「愛リバーサポート」アクティビティーを、10月20日（日）17名の参加により挙行いたしました。朝8時集合予定でありましたが、夜の明け切らぬ早朝は大雨、そして7時頃には小雨となり、各自半信半疑のまま自宅待機。

松岡会長のご判断は「決行」

ゆえに「中止の連絡が無かったからとりあえず来てみた」とおっしゃる会員さんもチラホラ。しかし8時過ぎには雨もあがり好都合！



さて、予想はしておりましたが、大きなゴミ袋を持ちながらも前回同様大きなゴミも無く、小さなゴミまで全て収集。ゴミが無いのは良いことなれど充実感よりも物足りなさを感じつつ、作業予定時間90分を大幅に切り上げ、集合写真を撮り終了。皆さんお疲れさま（？）でした。

\*\*\*\*\*

## 大街道献血ルームにての活動

環境委員会 土山 直美



11月15日、大街道献血ルームにて、献血活動を体験させていただきました。

私自身、貧血で20年前に一度だけ経験をいたしましたが、3度チャレンジするも、献血することができますませんでした。お陰様で、貧血の自覚をさせていただきましたが、献血ルームに初めて入り、血液の在庫状況など、現実を初めて知ることができ、ただ今不足の事態と言う事で心配いたし

ました。しかし、皆様のご紹介により、多数の方々が献血にお出で頂き、不足分が間に合うぞ！と、ほっとして帰ることができました。

しかし、数日後、データが気になり、献血ルームを覗いたところ、やはり不足の様子。毎年続けられる理由も理解できました。また、そういう気持ちになれたことが幸せです。

今回も、良い一日をありがとうございました。

結果) 400m l 46名・成分 26名

\*\*\*\*\*

## 石手川ダム上流域の河川等清掃に参加して

環境委員長 戒田 睦



平成25年11月24日（日）午前9時より、肌寒い快晴の秋空の下、市之井手上水道にて石手川ダム上流域河川清掃作業の出発式が行われました。

南ライオンズクラブからは、松岡会長、大木幹事、亀井会計、白石さん、戒田の5名が参加しました。

9時半よりメンバー22名とご家族の方4名、合計26名が、3号地公園と黒田橋から大亀橋間の清掃作業に汗を流しました。（全体の参加者は約60名）

活動を通して、不用意にゴミを捨てる行為が年々少なくなってきたように思います。地域に生きる私たちは、今後も松山市の水がめである石手川ダムの水質保全に努めていきましょう。

今年度より主催が、松山市公営企業局から石手川ダム水質保全協議会に変わりましたが参加回数については、引き継いで計算されます。南ライオンズクラブは、来年は10回目の参加となり感謝状が頂けるそうです。

参加メンバーの皆様、朝早くからお疲れ様でした。



# 第14回とべ和合苑ふれあい餅つき大会(12月第二例会)

ふれあい餅つき大会を終えて

教育委員 戸井田 徹一

平成25年12月21日(土)、肌寒さを感じる中、恒例となりましたアクティビティ「ふれあい餅つき大会」が介護老人保健施設・とべ和合苑に於いて開催されました。

多くの会員が集合し餅つきの始まりです。

会員数からして、一臼突ければ十分かと愚かな気持ちで臨んだ私は、その後言葉数も少なくなり、握力も失いかけていました。

そんな中、救世主となったのが、YCE受入中のマレーシアから来たラオ君です。場を大いに盛り上げてくれ、その後、杵を持つ人が多くなったように思ったのは私だけでしょうか。



さて、和合苑内にて、元気のよい「やんちゃ組太鼓演奏」で開会、松岡会長の挨拶後、施設への記念品目録贈呈、そして餅つきにも参加していただいたラオ君や松岡会長がサンタクロースの衣装になりクリスマスプレゼントの配布です。

皆さん、とても楽しみにしていたのでしょう。笑顔が満ち溢っていました。

そして、マンドリンコンサートです。マンドリン・ギター演奏に合わせて、入居者とライオンズ会員が一緒に五曲を合唱、またラオ君の地元の歌の披露、

それをみんなで歌う、その場に居る人全員がひとつになった瞬間です。老若男女そして国境を越えて・・・。

最後に、皆でぜんざいを食し、すがすがしい時を過ごすことができました。こうして、第十四回となる「ふれあい餅つき大会」を滞りなく終えて閉会しました。



♪アンサンブルピアーチェと十六夜の皆さん、素敵な演奏や歌をありがとうございました。♪♪

# フォーラム in 高松

開催日時 9月15日（日）会員11名及び家族1名出席 3分科会

ライオンズフォーラム in 高松に出席をして

会員委員長 横内 通夫



2013年9月15日（日）、高松市サンポート高松地区ー高松シンボルタワーに於いて開催されたライオンズフォーラム in 高松に松岡会長はじめ12名が参加致しました。当時は、台風が四国の近くを通過するとのことで雨と風が吹き荒れて大変な天気模様でありました。

同シンボルタワー3階の大ホールで開会を待ち、松前龍宗地区ガバナーの開会ゴングで

始まり、山路章靖ライオンズフォーラム in 高松実行委員長の開会挨拶、武久一郎JC国際協会国際理事の挨拶。浜田恵造香川県知事、大西秀人高松市長、高田順一元JC国際理事の祝辞、挨拶があり続いて記念講演に入り、司会を奥山 功 JCフォーラム in 高松実行委員会運営委員長に変わり、今回の記念講演の講師の選定等にお世話になった元スリーファンキーズリーダーの長沢 純さんが講師の紹介、及び自身の思い、青春・・年を重ねるだけでは 人は老けない、夢を失った時 初めて老ける等、「サムエル・ウルマンの青春の話」をされた。

記念講演講師は、元内閣総理大臣橋本龍太郎夫人、橋本久美子氏で様々な国際交流、慈善活動を手掛けておられ、現在は、日本ラテンアメリカ夫人協会会長、国際長刀連盟会長、日本介助犬協会会長を歴任されている。講話では、「元トップレディーの体験談」、「橋本龍太郎元総理との半生・・47年間」。衆議院議員に初当選時に結婚され3回目の選挙時から奥さまは選挙区岡山での生活が始まり、その間大臣夫人として世界各国の主要人、その夫人の方達との交流を積まれ、又1996年4月～1988年7月の2年半トップレディーとして、アメリカ合衆国クリントン大統領夫人やフランス、ドイツ等ヨーロッパ諸国の著名人との交流を明るい性格、上品な雰囲気のなか、人脈の広さを写真等交えながら話されたこと素晴らしいものがありました。

続いて夫々三分科会に別れて研修致しました。



## 女性フォーラム

16:00-17:45 出席者 松岡・伊賀上・中矢

テーマ：女性会員増強について

会長 松岡 久美

世界の女性人口比率は52%、パーマー国際会長は今年女性会員を30%に、LC100周年記念の2017年度には50%に引き上げたいと表明。女性50%比率になる事は、奉仕活動が社会人口実態に即した「We Serve」となるでしょうとコメントされて居ります。

### 女性会員増強へスマートなアドバイス

- ボランティアになろうとする動機
- よい仕事をしたいとの思い
  - <恵まれない人々を援助したい
  - <地元に恩返しをしたい
  - <達成感
  - <社会的認知・賞賛
  - <社会的受容・人望
  - <影響力・指導力
  - <スキル向上の機会
  - <新しいことに挑戦する機会
  - <困難な事を克服する喜び
  - <学習・発見の機会
  - <幸福感
  - <身体面・精神面の向上

カレン・セル第一副地区ガバナー  
21B地区(米アリゾナ州ツーソン)  
FAMILY&WOMENS NEWS

### 女性スペシャリスト カレンセル

#### 女性を獲得する50の方法

- クラブ内の女性に呼びかける
- 女性のいるところに赴く
- 女性を集める
- 外に目を向ける
- 注文するチャリティをする
- チャンスは逃さない
- 変化をつける

上記項目に関する細かい説明の書類  
がありますので声掛けていただければコピーいたします。

松山南LCは現在34名中8名の女性会員で、23.5%です。

女性会員比率30%の目標をクリアする為には、総会員40名で女性4名増員、総会員48名で女性7名増員で30%達成です。

会員増強は、まず女性に力を入れていただきたいと思います。

\*\*\*\*\*

### クラブ支部フォーラムに参加して

会員委員長 横内 通夫

開会の挨拶、渡部正文 336 複合地区ガバナー協議会議長は、パーマー国際会長は女性会員の比率を高めたい、現在世界では24.9%、日本では12.3%を30%に上げる。2017年の100周年には50%に比率を上げよう。日本の会員数現在の10万人から20万人に、推奨の家族会員制度の導入で目標達成は出来るでしょうと山田實紘国際第2副会長談として話された。

他、役員、スピーカーの方達から、徳島すだちLCの50名の会員増、クラブ、メンバーの奉仕が多様化されている。クラブ、奉仕の数のパワーアップ。又会員増強にハードルを低くして若い人を…。ライオンズクラブとしての資質の低下等々の賛否がある等の話があった。

既に発足している2支部の発表があり、一つは、336-B地区津山鶴山LC

中里宣之平成支部会長より30代～40代の6名で今年3月に結成、発足をした。例会は毎月第4日曜日に1回、奉仕活動は、芋掘り大会、納涼花火大会の計画、親クラブの献血などにも参加、自分たちのできる事をやる。1周年には10名を目指す。会費は月額2,000円、会食費は各実費と報告された。二つ目は336-A地区高松西LC平賀美和す馬いる支部会長より「アニマルセラピー」動物の癒し効果、「感情調整」「意欲向上」「痛み緩和」等、動物が人にもたらす3つの効果、「社会性の改善」「精神的作用」「生理的身體機能作用」。現活躍している動物は犬、猫、ウサギ、イルカ等。今回子どもとの会話のなかで大型犬を飼おうかから、ミニチュアホースを北海道より購入し飼い、障害児、者に癒を与えよう。

「馬を中心に笑顔になれるよう」いま岡山のセラピーホースサークルで調教し、本格活動目指し準備中、触れ合いを目的とした活動には「保健所」の許可が必要と報告された。次に一人の会長が30人の会員をスポンサーした事例発表、大川一則336-A地区徳島すだちLC会長、結成10年目のクラブで、自身はCNメンバーで5～6年自身の仕事の全国展開で、クラブ活動を疎かにしていた。10周年の会長をやれと言う事でクラブをみたとき、会員数が減っていた。目指すのは日本一若いクラブ、地区内最高の会員数を目指す。今、34名から71名、予定者を入れて80名、平均年齢38歳。改革、会費月額3000円、年36000円、国際会費等払えばぎりぎり?運営は事務局を会員で会員宅に置く。会食費実費で出席者のみ。アクティビティは「汗を流し事業費で稼ぐ」阿波踊りなどのイベントに屋台を出しかけ氷、ポテト、ビール等の販売をして差引40万円の収益があった。今後レオ会員を募り支部にする。現に京都の社員が活躍しており、聞けば学生時代からとの事と報告された。

以上がクラブ支部フォーラムでの挨拶、報告、発表であります。

3分科会も終り、松岡会長の配慮で、松山で食事を済ませ各解散となりました。皆さんにとって有意義な1日であったのではと思います。

従来通りの運営、活動ではと感じることがありますが、フォーラム又資料から私感として、クラブ支部制度、家族会員制度は、クラブ会則、必携に記載されているように制度はあるわけで今まで発展しなかったのは馴染まないので。日本的に良ければ発展していたと思われます。私の思いでは、クラブ支部とは山村僻地、大陸では草原、クラブを作るには人口が少ない、だが奉仕を必要とする地域での支部ではないか。家族会員、同じクラブにご主人、奥さん、子供、兄弟等の招請と言われているがそれは考えられない。現に他のLCに奥さん、子供さん等が入っておられ、又他の奉仕団体に参加され活躍されている家族の方々、ライオンズ一家とも言われる方も居られるがそれでいいのではないか。なりふりかまわず数(会費)増やしにしか捉えられない。だがこの数年会員数の減少は著しい。日本においても7～8年前より7万人の減少、様々な要素、要因はあると思われる。経済の低下、会員の高齢化、また多くのボランティア団体との同等の意識、差別化がされていないなど、1世紀を迎える今日、ライオンズクラブは模様代わりをしてきているのか、複雑、多様化、時代の変化で片付けられるのか、時代の流れ、ときのトップの方針に流れるのも方法かもしれないが、ついていけないLCもあるのではないか、昨年度のライオン誌(2013年1月号)に、明日のライオンズを考えるテーマのセミナーで、パネリストとして武久一郎国際理事の提言として「会員増強だけにとらわれてはいけない。会員の資質の向上が重要だ。ライオンズに誇りを持つ会員を増やしていこう」と提言されておられます。今正にその時ではない

か、安易な数増やしに走れば・・・ライオンズクラブとは、を考えてみよう。

我がクラブの将来・方向性は若い方々に託す。我がクラブは他のクラブからみても厳格で厳しい中にも和やかな雰囲気を持った、バランス(Serve)のとれた素晴らしい歴史(36年)を積み重ねたクラブであると思います。先ずクラブの歴史を知り、今、先に何をやらなければならぬかを見出そう。私としては、現状の運営、維持、発展を考えるには会員の増強が必要と思い、50名程度が相応しいのではと思ひます。ライオンズクラブは単年度で収支バランスを取らなければならない。会員増強に協力をWe Serveでお願いします。

山田国際第2副会長は自身の国際会長就任のとき(福岡での第99回国際大会)迄に日本の会員数を倍増する目標を持たれています。又ライオンズ若手会員(50才未満)によるフォーラム(「夢を追いかけよう」バリー・J・パーマー国際会長のテーマ)が開催されます。我がクラブの次代を担う若手会員のみなさん、より良いクラブ創造に大きな夢を追いかけてみて下さい。

\*\*\*\*\*

## LCIFセミナーに参加して

出席者 大木・亀井・宮田・石丸・岡本・戸井田・大木夫人

幹事 大木 和民

『高松フォーラム 分科会』にて幾つかあるセミナーの中で、私は迷わずLCIFセミナーを選びました。

というのも東日本大震災で何処よりも早く ライオンズクラブ国際財団から多額の義援金を頂いたと耳にしており LCIFの概観歴史に深い関心を持ったからです。

何より献金されたお金は100%福祉に使われており、これは他の良心的な団体でも運営費に1~2割、またはそれ以上使われてしまうという情報からすると 大変素晴らしい事ではないでしょうか。

そして LCIFの交付金は年平均3,000万円で 収入の大部分を206カ国135万人のライオンズ会員による献金で構成されているということは 自らの献金が大変重要だということを改めて認識しました。

正直申しますと当初 献金額に応じたクラブ盾やバナーチップ交付という事に 違和感を感じておりました。ねずみ小僧次郎吉を崇拜するわけではありませんが、「匿名で寄付する」というのが日本人の美德ではと 常日頃 日本人である事に誇りを持っている私ですが、大切な事は寄付をするという行為であり 現実的に考えますと、しかるべきルートできちんと使われるためにも 名前を明かして寄付すべきでしょう。

東日本大震災に於いて LCIFのみならず各界の方や多くの心有る著名人の方なども お金や物資を寄附されておりましたが、成功者と言われる人達の大半は、奉仕やボランティア精神を持って活動されているように思います。

昨今、耳にする「ノブレス・オブリージュ」という言葉があります。直訳すると貴族の義務という意味で、高貴な身分には社会的義務があるといった思想を表しますが、現代社会に置き換えるなら 成功者は奉仕活動、慈善事業に献身する義務があると言えるでしょう。またそれを実践している代表的な人が、ビル・ゲイツ氏や孫正義氏でしょうか。

前出の著名人の真似は出来ませんが、私も一組織の長として、またライオンズの一員として、恥じる事のない品格のある人生を送りたいと思います。

## 例会紹介

### ■9月第一例会

(9月6日(金) 国際ホテル)

### 松山北L Cとの合同例会

「合同例会に参加させていただいて」

教育委員 中矢 万里子

9月6日の松山北ライオンズクラブと松山南ライオンズクラブの合同例会に参加させていただいて、また新しい方達との出会いがあり、ゲーム感覚で考えられた名刺交換など、楽しい時間を過ごさせていただきました。

今回の合同例会が、松山北ライオンズクラブ765回、松山南ライオンズクラブ868回にしてはじめてということで、改めて、とても貴重な会に参加させていただいたことに深く感謝しております。

是非、今後とも、このような合同例会が頻繁に行われますよう、そしてたくさんの仲間が密に交流できて、ますます会の発展のために協力しあえる場が増えますことを、心より祈念いたします。



名刺交換の後じゃんけんゲーム



優勝 戒田さん



南も北も和気藹々

### ■9月第二例会 (9月20日(金) いよてつ会館)



会長挨拶



誕生日祝



結婚記念日祝

### ■10月第一例会 (10月4日(金) いよてつ会館)



誕生日祝



結婚記念日祝



大木幹事より報告

## ■ 10月第二例会

## 倉敷阿知LC認証35周年記念式典

(10月26日(土) 親睦ゴルフ・27日(日) アイビースクエア)

### 倉敷阿知LC 35周年記念式典参加について

P R 委員 倉本 順治

平成25年10月27日の「倉敷阿知LC 35周年記念式典」開催を目前に、マリアナ諸島近海で発生した台風27号は着実に中国地方を直撃する進路で進んでいました。ところが皆の願いが通じたのか、25日に台風27号は西へ急カーブし本土上陸を回避することとなりました。おかげで、26日のゴルフコンペ及び27日の記念式典は恵まれた天候の下、開催することが出来ました。

ゴルフコンペは、昭和37年に開場、自然の地形を利用して造られたトリッキーなコースの伝統と格式の高い「岡山カントリークラブ」。当クラブから7名が参加。早朝松山を出発し、9時半スタート。優勝は倉敷の萩原氏。ベスグロは当クラブが世界に誇る大木氏でした。夜は懇親会が開かれ中華料理を堪能。コンペの表彰式が行われましたが、不思議なことに何も入賞していない谷口氏が賞金王になっていました。横内氏と伊藤

氏は倉敷の美女と懇親を深められ、夜の街へと消えていかれました。

翌27日、認証35周年記念式典が倉敷アイビースクエアで厳粛なムードの中、大島会長による開会宣言及びゴングと共に開式となりました。倉敷市長、地区ガバナー、当クラブ松岡会長の祝辞が述べられ、昭和53年結成以来の情熱とたゆまぬ努力による奉仕活動で地域社会に貢献された功績を称えられました。また、当クラブから35周年合同事業としてAEDが倉敷駅前観光案内所に贈呈となりました。

記念式閉会後、祝宴が行われ、美味しい料理と倉敷阿知LCメンバーによるJAZZ生バンド演奏・演歌歌手による歌謡ショーで楽しい一時を過ごしました。

今後の倉敷阿知LCの発展と、ますますの当クラブとの関係を強固なものとし、今まで以上の地域社会の中での奉仕活動や交流活動に積極的に取組むことを誓い合い、倉敷を後にいたしました。また、来年お会いできることを楽しみにしております。



AED贈呈感謝状・メンバーのJAZZ演奏

また会う日を楽しみに！

## ■ 11月第一例会（11月1日（金）いよてつ会館）※招待例会（4名参加）



誕生日祝…



結婚記念日祝



橋本さんダイヤモンド婚！(60年)

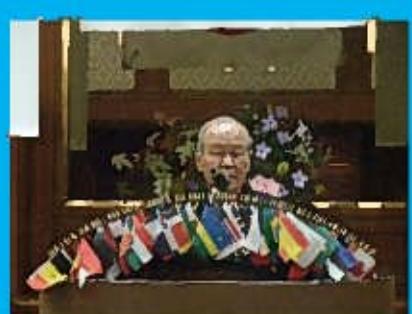
## ■ 11月第二例会（11月15日（金）いよてつ会館）※CN記念・招待例会（4名参加）



モナークシェブロン受賞…



メンバーシップキー受賞



チャーターメンバー卓話

## ■ 12月第一例会（12月6日（金）いよてつ会館）



谷口さんスポンサー5名で、会員優秀ラベルピン受賞！



誕生日祝



12月1日に終身会員 開 和夫さんがご逝去されました。  
会員一同ごろよりご冥福をお祈り申し上げます。

### 表紙題字 (おち しょう)

越智 柴洋 書 (越智洋太郎)  
松山南ライオンズクラブ第16代会長  
JIAS日本国際芸術家協会会員  
1997年11月よりフランス ル・サロン永久会員  
編集後記

お陰様で第2号発行となりました。

盛り沢山で溢れ出しそうな活動が  
ぎゅぎゅ～っと詰まった会報誌をご拝読  
くださいませ。

P R 委員長 河添



松山南ライオンズクラブ

MATSUYAMA MINAMI LIONS CLUB

〒790-0001 松山市一番町4-1-5 ISSEIビル3階  
TEL: (089)913-1635 FAX: (089)934-3100  
e-mail: m.minamile@336-a.org  
<http://336-a.org/m.minamile/>

■例会 / 第1例会：毎月第1金曜  
第2例会：毎月第3金曜

■理事会 / 毎月第2木曜

■発行元 / 松山南ライオンズクラブ ■発行 / 年4回

■会長：松岡久美 幹事：大木和民

■PR委員会：委員長 河添友里 副委員長 堀内英夫  
越智洋太郎 鮎田希仁 岡本光晴 倉本顕治 橋本 誠志